

学習課題(中学校3年生)



【国語】

<学習内容>

○教科書の「作られた『物語』を超えて (P42~47)」を読んで、作品の論理展開と筆者の主張を捉えよう。また、筆者のものの見方や考え方を踏まえ、人間、自然、社会について考えたことを家の人に伝えよう。(2回継続)

<取り組み方>

- ① 『作られた「物語」を超えて』を最初から最後まで読んでみよう。
 - ・読み方がわからない漢字については、辞書や「新出漢字 (P49)」を参考にしたり、家の人に聞いたりして確かめよう。
- ② 『作られた「物語」を超えて』の脚注にある、「注意する語句」について、辞書等を用いて調べたり、短文を作ったりしてみよう。
 - ・辞書等がない場合は、予想を書いてみよう。
 - ・記号がわからない場合は「主な記号 (P11)」で確認しよう。
- ③ 本文の形式段落に番号を付け、いくつの形式段落でできているか確認しよう。
- ④ この作品に出てくる「物語」とは、どのようなものか、説明してみよう。
- ⑤ ゴリラの「ドラミング」について記されている部分の右横に線を引いてみよう。また、そこからわかる「ドラミング」について「誤解された解釈」と「真実」を表にまとめてみよう。

(線引きの例)

P158、9行目 「二足で立ち上がり、てのひらで交互に胸をたたく～」

P160、9行目 「シルバーバックがドラミングをする。『さあ、～』」

P160、16行目 「そんなとき、ドラミングがとても効果的だ。～」

(表の例)

ゴリラの「ドラミング」について

「誤解された解釈」	「真実」
・○○～	・▲▲～

※教科書の文を書き抜きで書いても、自分の言葉でまとめたものを書いてもどちらでも構いません。それぞれ箇条書きでまとめてみましょう。

※①～⑤に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。